

関東地区キャロム系大会の細則について

1. 抽選会
2. 大会運営体制
3. 大会開始時間について
4. 集合時間
5. 遅刻の取り決め
6. 時間制(キャロムクロック)の採用について
7. 試合中のタイムの取り方とその時間
8. 試合途中の放棄とその処分
9. 全試合消化できなかった場合
10. 試合の服装
11. エチケット・マナーについて
12. 責任レフリー
13. 試合会場希望店舗の扱い
14. シード制について
15. 昇段について
16. ベストの取り方
17. 次点の取り決め
18. エニーエニーボール大会について
19. アマチュア大会の賞品について
20. JPBA プロの扱い
21. エキサイト戦について
22. その他

【附則】

1. 抽選会

エントリー受付について

所属店単位で、文書(メール、FAX、郵送)でエントリーして下さい

抽選会場は、NBA 関東支部事務局になります

エントリー締切時間は抽選日前日までに申込を済ませるものとし、それ以降は一切受け付けません

FAX:03-5770-7913 メール: kanto@nba.or.jp

尚、電話でのエントリーは受け付けません。必ず文書で申込むこと

また、フィーが確認できない場合はエントリーを受け付けない場合があります

フィーの支払方法は、下記のいずれかを選択して下さい

I. 銀行振込み

① フィーを抽選前日までに、下記口座に振込むこと

三菱東京 UFJ 銀行 下赤塚支店(店番 1 8 8)

普通口座 1070529

口座名： 関東支部 会計 肥田 一美

※振込人名義は店名のみ(“ビリヤード”等は不要)にしてください

※振込手数料は貴店負担でお願い致します。尚、三菱東京 UFJ 銀行の口座をお持ちの方は手数料が安くお振込頂けます

※抽選日当日に記帳により振込の確認をいたします。やむを得ず振込が抽選日当日になってしまった場合は、必ず振込明細等を事務局まで FAX して下さい

※段級位の申請を同時に行う場合、フィーと認定費用を一緒に振込んで頂いて構いませんが、申込書などにその旨ご記入ください

② 出場申込書を、抽選日前日必着で事務局まで送信(FAX,E-mail)してください

II. 郵送

出場申込書とフィーを、抽選日前日必着で事務局まで郵送する

III. 持参

出場申込書とフィーを、抽選日当日午後 3 時までに、事務局に持参する

一次予選の抽選について

- 同一所属店のアマチュアとアマチュアがぶつかった場合、組み合わせを変更する
 - 同一所属店のアマチュアとプロがぶつかった場合、組み合わせを変更する
 - 組み合わせの変更がどうしても困難な場合、背番号を調整して早めに当てる
 - 同一所属店のプロとプロがぶつかった場合、組み合わせ・背番号共に変更しない
- ※但し、親子・兄弟の場合は、組み合わせを変更する

二次予選以降の組み合わせについて

- 同一所属店選手同士の場合、早めの対戦になるよう背番号を調整する
- 但し、選手権ならびに代表決定戦等、決勝の場合は背番号の入替えを行わない

- 決勝トーナメントについては、成績順で振分け、組合せを変更しない
- 段位戦予選において、予選会場の所属選手が、同店で予選を行わないよう会場を組合せ時に変更する。但し、特殊な事例が起こった場合は、協議の上、次の半期以降に適用します

※以下のルールは複数回予選を行う場合にのみ採用し、決勝については含まない

- 予選が複数回ある場合、次予選会場の振分けを行う際に、同一予選会場から3名以上が再度同じ予選会場になった場合、成績順位の中位者を前後の順位者として入替えた上、組合せします
(例：3名残った場合は上から2番目の選手を入替え、
4名残った場合は上から2番目・3番目の選手を入替え)
但し、試合会場や試合方式によってはこの限りではありません
- 同一所属店選手が3名以上同会場に重なった場合も同様とし、入替えの対象となります

2. 大会運営体制

- 会場請負制度とする。
- 各会場は、試合終了後試合結果を本部へ連絡(FAX)する
- 試合会場は、JR山手線運行エリアより30分以内に店舗に到着できる範囲を基準に選定する
但し、複数大会の開催で会場確保が困難な場合はこの限りではありません

3. 大会開始時間について

11時開始を基本とし、開始時間が11時より変更になる場合はその都度本部より連絡する
開始時間前に会場に到着していても、点呼時にいなければ失格となる
又、各ゲーム開始時に呼び出しを受けて10分以内に試合テーブルにつかなければ失格となる

4. 集合時間

- リーグ戦の場合、2日間開催の試合でも2日共定刻集合
- トーナメント及び特別な試合は別に定める

5. 遅刻の取り決め

遅刻は一切認められない

但し、以下の全ての事項に当てはまる場合、遅刻とせず出場できる

- JR山手線、試合会場の最後の線、または自宅からの最寄りの線のいずれかの利用した電車が30分以上遅延した場合
- 試合開始前までに電話連絡があった場合
- 遅延証明書を持ち、試合開始時刻より30分以内に会場に到着できた場合
- 会場責任者の判断で随時試合を進行する

6. 時間制(キャロムクロック)の採用について

- 原則として、選手権、オープン戦、段位戦等の決勝で、レフリーの付く試合で採用する

7. 試合中のタイムの取り方とその時間

- 自分の番が回ってきたときに常識の範囲でとる。(目的は、原則としてトイレのみ)

8. 試合途中の放棄とその処分

- 故意の試合放棄は、その日より一年間の出場停止とする。(プロ・アマ問わず)

9. 全試合消化できなかった場合

- 消化したゲームの成績は有効とする
- 但し、棄権した選手は、賞及び昇段の対象にはならない

10. 試合の服装

ドレスコードを定める

- A. タキシードベスト、黒革靴、黒スラックス、蝶タイ、襟付きシャツ(白または黒)
- B. スラックス(濃色・単色)、ネクタイ着用、襟付きシャツ(単色)、スニーカー可(黒色のみ)
- C. Tシャツ不可、襟付きシャツ、ジーパン可(段位戦決勝)
- D. ジーパン可、Tシャツ可(段位戦予選)

基本的に、

- 選手権大会はドレスコード A、
全日本アマ選手権関東代表決定戦の決勝戦はドレスコード B

下記のもの全ての試合において禁止する

- 頭部全面を覆うもの(帽子・タオルなど)
※特別な理由がある場合は各自申し出ること。特例として認めます
- サンドル
- 短パン・穴あきジーンズ

1 1. エチケット・マナーについて

試合に出場している選手は、下記の事項などお互いのプレーの妨げにならないよう十分に配慮すること

- ゲーム中の携帯電話の使用を禁止とします
- ゲーム中にガムを噛むことを禁止とします
- ゲーム中の喫煙・飲酒を禁止とします
- その他、プレーしている選手の妨げになるような行為を禁止とします
- 運営側より注意をして、やめなかった場合には失格処分とすることがあります

試合会場の分煙について

- 段位戦・選手権大会などの決勝会場のみ、各店舗は分煙化を進めていくこととする

1 2. 責任レフリー

- 大会ごとに、責任レフリー制か否かを定める
- 決勝出場者所属店は、責任レフリーを果たせない場合、開催日 2 日前までに大会本部（または協会事務局）へ連絡の上、1 日 1 万円のレフリー料を負担するものとする
- 2 人まで決勝出場の場合は 1 人で良いが、3 人以上出場の場合は 2 人とする
- レフリーも試合開始時刻までに集合すること
- レフリーの服装は、下記に規定したものに統一する

ドレスコード

- A. ジャケット、濃色のスラックス、ネクタイ ※全日本選手権は別途通知
- B. 襟付きシャツ、単色ズボン、ネクタイ、ジーパン不可
- C. ジャケット(もしくはネクタイ着用)、ジーパン可、襟付きシャツ(段位戦決勝)

1 3. 試合会場希望店舗の扱い

試合会場使用希望店は抽選日までに申し出ること

試合会場希望店舗はテーブル・ボールコンディションに留意すること

試合テーブルに強く影響を及ぼすテーブル(1 台)の使用を原則として控える

当日は試合責任者を必ず 1 名おくこと

ゲーム代 900 円(消費税別)

遅刻者・ルール違反者に対する取り扱いは協会ルールに則って厳正に対応すること

14. シード制について

① 全日本アマチュアスリークッション選手権・関東代表決定戦

- 前年度全日本アマ 3C 選手権本戦上位 2 名(但し、選手権者および当年度全関東アマ選手権者を除く) →決定戦にシード
- 前年度全日本アマ 3C 選手権本戦出場者 →最終(三次)予選にシード
- 前年度決定戦出場者 →二次予選にシード

※2018 年以降、出場者数等状況によりシードの選出方法が変更になる場合があります

② 全関東スリークッション選手権

- 前年度選手権者 →決勝シード
 - 前年度ベスト 8 →二次予選シード
- ※二次予選がない場合、前年度ベスト 4 の選手が決勝シード

③ 全関東アマチュアスリークッション選手権

- 前年度選手権者 →決勝シード

※ 当年度全関東選手権者 →全日本アマ 3C 選手権・関東代表

※ 但し、抽選会に、エントリーフィーを添えて出場申し込みをすること

15. 昇段について

① 四段以下については、下記に規定する条件をクリアすること

	出場資格	昇段条件	JPBF 主催のオープン戦昇段条件
一級戦	一級	優勝、または五位入賞で GA が 0.350 以上	なし
初段戦	初段	優勝、または五位入賞で GA が 0.450 以上	1 日 4 ゲーム以上で 0.550 以上
二段戦	二段	優勝、または五位入賞で GA が 0.550 以上	1 日 4 ゲーム以上で 0.650 以上
三段戦	三段	優勝、または五位入賞で GA が 0.650 以上	1 日 4 ゲーム以上で 0.800 以上
四段戦	四段	優勝、または五位入賞で GA が 0.800 以上	なし
選手権	五段以上	(次項参照)	

※GA の算出は、下記の 2 つの内、高い方を適用する

- I. 決勝日通算…順位決定戦を含む決勝日の全ゲーム
- II. 大会通算…全予選及び順位決定戦を含む決勝日の全ゲーム

※ 決勝がトーナメントの場合、五位入賞を四位入賞と読み替える

② 入賞を四位迄と定められた場合も同様に扱う取得段級位より上位の段位戦

(但し四段戦以下)で決勝まで残った場合、その段位への昇段とする

③ 2009 年以降に行われている全関東段位戦において、同クラスの段位戦決勝で

3 回入賞した選手については一段昇段を認める

対象となるのは四段昇段までとする

④ エキサイト戦についての昇段条件は、「22. エキサイト戦について」に別途記載する

⑤ JPBF 主催のオープン戦において、昇段条件一覧表の通りの規定アベレージをクリアした場合は昇段を認める。また昇段放棄は認められないため、段位戦には昇段段位で段位戦に出場するものとする

⑥ 五段以上については、下記に規定する

	全日本選手権	ジャパンカップ 東京オープン 全関東選手権	他のオープン戦
優勝	九段	八段	七段
ベスト4	八段	七段	六段
ベスト8	七段	六段	五段
ベスト16	六段	五段	
本戦出場	五段		

	全日本アマ選手権	全関東アマ選手権	全日本アマ関東代表
優勝五回	九段		
優勝	八段	七段	
五位入賞 (GA0.800 以上)	七段	六段	六段
五位入賞 (GA0.800 未満)	六段	五段	五段
本戦出場 (GA0.800 以上)	六段	五段	五段
	都道府県選手権 (国体記念大会)		
優勝	七段		
ベスト4 (GA0.800 以上)	六段		
ベスト8 (GA0.800 以上)	五段		

⑦ 段位を取得する際は、昇段は無料とする

尚、初めて段級位戦にエントリーする場合は、下記の規定に沿った段位申請
(所属店の推薦)を必要とする

	GA	
一級	～	0.365
初段	0.366	～ 0.492
二段	0.493	～ 0.620
三段	0.621	～ 0.749
四段	0.750	～

但し、試合の結果、一次予選で不通過となり、かつ申請段位より1段位下の規定GAが
クリアできなかった場合、申請段位の1段位下の段位登録とする

⑧ 認定証の発行には、書換料 3,000 円を徴収する

16. ベストの取り方

- リーグ戦でベストをとる場合、欠場等で実際の人数と全体の編成人数の差が2名以上になった会場は、優先順位を下げる

17. 次点の取り決め

- 次点者は全会場の成績で決定する
但し、欠場等で人数と全体の編成人数の差が2名以上になった場合、優先順位を下げる。
- 棄権は前々日18時までに協会事務局又は、大会本部まで連絡すること
- 次点者には本部より連絡する。但し、繰り下げは3番手までとする
- 2018年大会より、試合成績が運営本部に到達したか否かに関わらず、通過者より辞退の申告があった場合、全会場成績の次点最上位者を繰上げ選出します

18. エニーエニーボール大会について

- チームのHCは、2人の点数の合計の40%(小数点以下四捨五入)
- 普段お店で撞いている持ち点で出場することが原則だが、下限を『8点』とする
- 段位が持ち点を上回っている場合、段位の最低点の点数で出場すること
- 6段以上のアマチュア選手は33点として計算する
- 但しチームとしては10点が最低ライン
- プロのHCは以下の通り。

JPBF ランキング(最新版) 10位以内	→40点
上記以外のJPBF 正会員	→35点
JPBF 準会員	→30点
女子会員	→25点

※店舗での持ち点と比べて高い方を試合点数とする

19. アマチュア大会の賞品について

- 各クラス5位までの入賞者は商品券とする
- ただし、決勝がトーナメントの場合は4位までとする
- ハイラン賞・ベストゲーム賞を設ける

20. JPBA プロの扱い

- オープン戦は出場可
- アマチュア選手権は出場不可
- それ以外の大会は、持ち点で出場可

21. エキサイト戦について

2018年以降のエキサイト戦の開催方法を以下の通り変更します

- 名称を「全関東エキサイトスリークッション【C・B・A級】トーナメントに変更
- HC戦は「全関東エキサイトスリークッションHC戦」とする
- 決勝進出人数を最大で24名までに設定する
- 最大枠24名のうち、8名分までを各県大会代表枠として設定し、決勝へ組入れる

- 遠方から出場する選手を考慮し、決勝日の開始時間を 10 時 30 分からと設定します
 - エキサイト戦の昇段条件を変更し、2018 年大会より適用します
 - ・ 現行通り優勝者は昇段（四段昇段認定までの規定は変わらず）
 - ・ 優勝者以外の昇段条件を 3 位タイまでの入賞者を対象とし、規定アベレージを超えた場合、昇段と認定する。規定アベレージは以下の通りとする
- 全期間、もしくは決勝当日に以下のアベレージを超えた場合のみ昇段（入賞者）

選手段級位	昇段する段位と規定アベレージ	
一級	初段へ	⇒ 0.400
初段	二段へ	⇒ 0.500
二段	三段へ	⇒ 0.600
三段	四段へ	⇒ 0.700

- 昇段は 1 段位のみ昇段とする
- 四段以上の段位取得済の選手は対象とはなりません
- 各県大会の出場人数分のエントリー費は KBA を通じて関東支部へ振込むこととする
- 各県大会代表が最大枠 8 名に満たない場合、関東支部主催の予選会の選手を繰上げる等したうえで、決勝人数を確定させる（決勝最大は 24 名まで）
- その他状況により当日試合ルール・HC 点数など変更せざるを得ない場合は、会場責任者が適宜対応するものとする
- 但し、試合方式そのものを変更するなどはしないものとする
（トーナメントを総当たり戦にする、シングル戦をダブル戦に変更するなど）

2.2. その他

- 過去の実力を現在維持することが不可能な人(70 歳以上の高齢者や、病気・けがをした人など)が試合に出場する場合は、所属店舗が責任を持って協会にクラス変更の申請をすること
- 段級位戦の場合、入賞者は同時期の次の段級位戦にエントリー費無料で出場できる（秋季四段戦の場合は、翌年の全関東アマ選手権）
- エキサイトスリークッショントーナメント・クラス別戦の場合、入賞者は同時期の次のクラス別戦にエントリー費無料で出場できる
- 賞状の授与は、入賞者のみとする
但し、入賞は原則五位迄とするが、決勝の試合形式がトーナメントの場合や参加人数が少ない場合は、四位迄とする

【平成 24 年 12 月 13 日改訂】

【平成 25 年 4 月 15 日改訂】

【平成 26 年 7 月 04 日改訂】

【平成 26 年 10 月 30 日改訂】

【平成 27 年 2 月 10 日改訂】

【平成 29 年 12 月 30 日改訂】

【附則】 関東各県における段位戦予選について

- 関東各県で段位戦予選を開催する場合は以下の通りとする

《神奈川県》

- 関東地区段位戦抽選前に神奈川県大会を開催する
(当大会で敗退しても関東地区予選にはエントリーすることができる)
- 4名以上の出場者で神奈川県大会は開催する(3名以下は中止)
- 出場資格は関東協会加盟店所属・CSカード有効登録選手のみ
- 辞退者が出た場合の次点繰上りについては以下の通りとする
 - ① 5名以上の出場者がいること
 - ② 規定アベレージをクリアしていること※関東地区段位戦の昇段アベレージを超えていることとする
- 神奈川県大会優勝者でも同大会の上級大会への予選出場は不可とする
- 神奈川県大会代表のレフリーは、神奈川枠のレフリーとして1名参加させること
同一所属店舗の選手とは分けてレフリーを出さない店舗があった場合は、厳重注意の上、レフリー費用負担などを請求する措置を執る
- 段位戦神奈川県大会代表については、今後大会内容の変更・廃止等の措置を執る場合がある

《千葉県・埼玉県》

- 平成27年1月時点で開催されていないため、今後開催するにあたり別途明記する
- 平成29年12月時点で開催されていないため、今後開催するにあたり別途明記する

【平成26年11月30日改訂】

【平成29年12月30日改訂】